



## 温泉気分を満喫

お年寄りのみなさんに温泉気分を味わってもらおうと、養護老人ホーム「坂田苑」に9月21日、群馬県吾妻郡中之条町から温泉が届けられました。

これは大網白里町が、中之条町と姉妹都市交流を続けていることから実現したもので、トラックに積まれた約5時間の長旅を経て届いた温泉は、四万沢温泉郷の「本場の温泉」約3800リットル。

職員等によって二階の展望風呂にポンプでくみ上げられると、心待ちにしていたお年寄りが浴槽へ。「やっぱり温泉は気持ちがいいね」「体が温まるよ」と会話も弾み、温泉気分を満喫していました。



## 14種目で熱戦

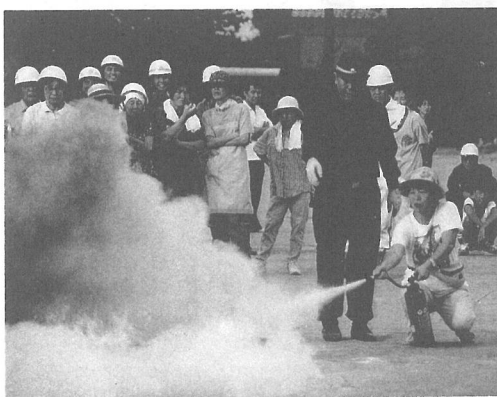
### 第46回山武郡市民体育大会

第46回山武郡市民体育大会が、8月20日、大網白里町増穂中学校を主会場に開かれました。

實川町長を団長とした横芝町選手団は、陸上競技やソフトテニス、バレーボールなど14種目に250人が出場。昨年に続いて記録的な猛暑の中、各種目で熱戦を繰り広げました。

主な成績は次のとおりです。

■総合	6位
■ソフトテニス	男・女優勝
■バドミントン	女子優勝・男子3位
■剣道	優勝
■陸上競技	女子2位
■クレー射撃	3位
■サッカー	3位



## 大規模火災を想定

### 住宅密集地区を対象に防災訓練

町では、地震に対する防災意識を深め、いざというときに適切な行動がとれるようにと、毎年防災訓練を実施しています。

今年も、1月17日に起きた阪神大震災で、火災による犠牲者も多かったことから、東町・上町・本町・大島団地・古川・両国新田の住宅密集地区を対象に、地震によって至る所で大規模な火災が発生している——という想定で9月3日に行われました。

訓練は、まだ夜も明けきらないうちから始まり、午前4時20分、課長補佐以上の役場職員と消防団幹部を非常召集した町長が、直ちに災害対策本部を設置。そして、午前5時には、全職員と消防団本部役員が召集され、現地派遣班と炊き出し班に分かれて行動を開始しました。

午前6時、防災無線によって避難勧告が発令されると、担架や救急箱、メガホンなどを持った地区防炎会の役員さんを先頭に、それぞれの地区で避難誘導が実践さながらに行われました。

避難完了後、初期消火訓練なども行われましたが、「防災は自らの手で」を合言葉に参加者は真剣に取り組んでいました。